

2023年6月吉日

東北大学高度教養教育・学生支援機構 文部科学省教育関係共同利用拠点事業

2023年度 履修証明プログラム 大学経営基礎講座 募集要項

18歳人口の減少や日本経済の長期低迷、さらには世界的規模での人材獲得競争など、大学経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。これらに加えて新型コロナウイルス感染症は、大学経営や大学教育のあり方を新たな段階に移行させた感すらあります。とはいえ大学には、国内外の社会問題解決に向けて大きな期待が寄せられており、時代を切り拓く人材の養成が期待されています。そのためには大学自体も不断の改革を重ねる必要があり、とりわけ大学マネジメントの高度化・複雑化を支える大学経営人材の能力開発が不可欠であるのが実情です。現に政府・各大学・大学支援団体等では、リーダーシップやマネジメント力の醸成を目的とした種々の研修プログラムが実施されています。しかしながら外部環境の変化が激しい中では、そのような高次で多面的な資質が求められる能力の開発も極めて重要ですが、即効性はないものの、大学経営において大学教職員に求められる基礎的・共通的な専門知識・技術、言い換えれば大学リテラシーを、キャリアの比較的初期の段階で身につけることもまた重要ではないでしょうか。一見遠回りのように見えますが、中長期的には自立・自律した大学教職員の養成に貢献するものと思われ、混迷の時代にはそのような視点こそ肝要であるように思われます。

本プログラムは、大学経営において大学教職員に求められる基礎的・共通的な専門知識・技術を、トピック別の講義と演習とによって身につけることを目的としています。こうして大学リテラシーを身につけることで、これからの大学教職員に必要な経営力の醸成を促し、大学教職員としての中長期キャリアを展望する機会を提供することも目指しています。

東北大学高度教養教育・学生支援機構大学教育支援センターでは、文部科学省教育関係共同利用拠点事業として、これまでも大学教職員向けの研修を開発・実施してきました。本プログラムは、それらの経験・資産を継承しつつも、新しい時代を見据えて、プログラム内容・受講期間・受講形態を一新して新たに実施するものです。担当講師は、大学経営の現場に従事している者であることはもちろん、大学経営や大学教育に関する大学院課程・履修証明プログラムを経験した者で構成されています。現職の大学教職員の方はもちろん、日本の大学教育・高等教育に関心を持たれている方々の受講をお待ちしております。

プログラム内容の詳細や関連する情報について

下記 URL にてプログラム内容の詳細や関連する情報を公開しております。動画での紹介も行っておりますので、ぜひ御覧ください。なお大学教育支援センターでは、これまでに本プログラムに準じるプログラムを実施してきました(EMLP, LAD, TLP)。しかしながら本プログラムは、それら過年度実施分とは内容や実施方法が大きく異なります。この点、ご注意ください。

大学教育支援センターウェブサイト
<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/CPD/tlp/>



1. プログラム内容

本プログラムは、必修科目と自由科目とで構成されています。必修科目は、後述する4つのトピックで構成されており、大学教職員に求められる基礎的・共通的な専門知識・技術を、講義と演習とで学ぶ形式になっています。一方で自由科目(受講者に履修を強制するものでなく、総時間数にも算入されないオプションとして位置づけられる科目)は、毎回様々なテーマについて中堅以上の大学教職員の方をゲストにお招きし、その経験を学ぶ形式になっています。これにより受講者ご自身のキャリア形成に加え、大学教職員間のネットワークが育まれることを目指しています。

[必修科目](学習時間:60 時間)

1トピックにつき4週間(約1ヶ月間)、計4ヶ月間で行われます。想定されている学習時間は、所定の課題(レポート作成)も含めて1トピックあたり15時間です(4トピック合計60時間)。

トピックⅠ	大学教育論
トピックⅡ	大学事務組織・法令論
トピックⅢ	大学財務論
トピックⅣ	大学マネジメント論

上記の4つのトピックはすべて講義回と演習回で構成されています。前半2週間は講義回、後半2週間は演習回です。講義回はすべてオンデマンド配信です。受講者の方々には、適宜ご自分のペースで動画をご視聴いただき、期日までに所定の課題に取り組んでいただきます。演習回は2回あり、リアルタイムのオンラインで実施します。実践的なケース・事例課題を設定し、設定された問いに関して、ご自身の見解を文章にして整理したうえで演習回に参加していただきます。演習の時間では、オンラインでのやり取りとなりますが、講師のファシリテーションのもと、複眼的視点から深いディスカッションを行うことで、講義回で得た知識・理解を深めると同時に、それを活用する実践的な技術の習得を目指します。

必修科目の詳細

トピック	日程・講師	科目名称・概要・学習時間
I	講義動画視聴期間:9/1~15 演習:①②ともに13:00-14:30 ①9/23(土) ②9/30(土) 講師:戸村理(東北大学准教授)	【科目名称】大学教育論 【概要】大学(教育)を歴史・制度・文化の観点から考察し、大学という経営体の構造と機能を理解する。詳細には大学における教育活動の歴史的理解、戦後日本における大学の量的発展と質的変容に関する理解、大学構成員(とくに教員と学生)の特徴を理解する。 【学習時間】15時間(講義回は8時間、演習回は7時間(講義・演習ともに課題作成時間を含む))
II	講義動画視聴期間:10/1~16 演習:①②ともに13:00-14:30 ①10/21(土) ②10/28(土) 講師:木村弘志(一橋大学職員)・長山琢磨(学校法人東北学院職員)	【科目名称】大学事務組織・法令論 【概要】大学関係法令・設置基準と関連業務を題材として、法令・設置基準にかかる業務知識を獲得する。併せて、大学事務職員が担う業務や、大学事務組織の特徴を理解する。 【学習時間】15時間(講義回は8時間、演習回は7時間(講義・演習ともに課題作成時間を含む))
III	講義動画視聴期間:11/1~15 演習:①②ともに13:00-14:30 ①11/18(土) ②11/25(土) 講師:篠田隆行(金沢大学准教授)	【科目名称】大学財務論 【概要】大学会計基準を題材として、大学における財務運営のあり方を理解する。詳細には財務諸表の読み方、予算編成の原則、大学財務の特徴を理解する。 【学習時間】15時間(講義回は8時間、演習回は7時間(講義・演習ともに課題作成時間を含む))

IV	講義動画視聴期間:12/1~13 演習:①②ともに 13:00-14:30 ①12/16(土) ②12/23(土) 講師:塩田邦成(大阪電気通信大学学長)・荒木利雄(福山大学教授)	【科目名称】 大学マネジメント論 【概要】 大学組織全般の経営学的解釈を行うことで大学構成員の行動特性を理解する。その上で現在及び今後の大学に求められる組織マネジメントや人材育成の方向性を学ぶ 【学習時間】 15時間(講義回は 8 時間、演習回は 7 時間(講義・演習ともに課題作成時間を含む))
----	--	---

[自由科目](学習時間:8 時間)

本プログラムの科目開発・実施担当者がコーディネーターとなり、講師(話題提供者)となる中堅以上の現役「先達」大学教職員を学内外からゲストに招いて実施します。ゲスト講師の多くは、大学経営や大学教育に関する大学院課程・履修証明プログラムを経験された方が中心となります。先達とのディスカッションを通じて、大学教職員としての中長期キャリア形成に寄与する経験や資質を学びます。いわゆる「サロン」のような感覚で参加していただくことを想定しています。

自由科目の詳細

日程・講師	科目名称・概要・学習時間
毎回の演習回後に実施(1 時間程度。演習の終了時刻により多少前後するが、最大 16 時間まで) ①9/23(土)、②9/30(土) ③10/21(土)、④10/28(土) ⑤11/18(土)、⑥11/25(土) ⑦12/16(土)、⑧12/23(土) コーディネーター:戸村理(東北大学准教授)	【科目名称】 大学経営人材開発論 【概要】 本プログラムの科目開発・実施担当者がコーディネーターとなり、毎回異なる中堅以上の現役「先達」大学教職員を学内外からゲスト講師(話題提供者)として招聘する。受講生はゲスト講師との話し合いを通じて、大学教職員としての中長期キャリア形成に寄与する経験や資質を学ぶ。 【学習時間】 8 時間(毎回 1 時間)

(履修上の注意)必修科目・自由科目ともに使用言語は日本語

2. 修了要件・修了認定書

トピック I ~ IV すべての活動に参加し、所定の課題を提出して要件をクリアした受講者には、「履修証明書」を発行します。なお本プログラム修了者には、履修証明書とは別に「東北大学オープンバッジ」を発行します。

※「東北大学オープンバッジ」の詳細はこちら

「東北大学オープンバッジの導入による学修成果の可視化」(2022年7月21日)

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2022/07/press20220721-01-badge.html>

3. 受講者資格

高等学校を卒業し、下記①~④のいずれかを満たす者。なお国籍は問わないが、日本語での参加に支障のない者とする。

- ①大学その他高等教育機関の教職員(初期キャリア段階(概ね入職から 7 年までの方)を想定しているがこの限りではない)
- ②大学・高等教育の政策・行政にかかわる中央政府・地方政府及び関係機関の職員
- ③大学団体の職員
- ④その他、大学・高等教育に関心があり、将来、大学やその関係機関で職に就く意欲のある者

4. 募集人数

24名程度

*演習回でグループワーク等を実施することから、最少催行人員を12名とする。

5. 応募期間・方法

①応募期間 2023年6月1日(木)～2023年7月5日(水)

②応募方法

東北大学高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター ウェブサイトの「大学経営基礎講座受講者募集」のシャッフルバナーをクリックし、「大学経営基礎講座」「2023年度 大学経営基礎講座 受講者募集」の順にお進みください。そして「申請はこちら」より応募フォームに必要事項を入力して、ご応募ください。

6. 受講料

受講料 80,000円(税込み)

参加決定の通知後、2023年8月16日(水)までに指定口座へお振込み願います。なお領収書は発行いたしません。またお振込いただいた受講料はプログラム開始前、途中辞退を問わず一切返金いたしません。

ご検討のお願い

大学経営基礎講座では、プログラムの継続性および今後の大学経営のあり方に鑑み、受講料を徴収しています。本プログラムの受講を希望する大学教職員が所属する機関の皆様方におかれましては、受講料について機関でのご負担をご検討いただけますと幸いです。

7. 受講者の決定と受講開始までのスケジュール

応募フォームの入力事項を総合的に検討し、受講者を決定します。2023年7月27日(木)までに、ご連絡いただいたメールアドレスに通知します。なお応募者多数の場合は、本プログラムの趣旨に鑑み、応募フォームの入力事項を総合して受講者を選考します。受講開始までのスケジュールの詳細はあらためて決定した受講者にご連絡いたしますが、応募締切後のスケジュールは概ね以下のとおりです。

7月 5日(水) 応募締切

7月 27日(木) 参加通知(合格通知)・事務手続き別紙(振込先・受講の流れ等)をメールにて送付

8月 16日(水) 受講料振込期限

8月末 受講許可証・東北大IDをレターパックにて送付

8. その他

プログラム参加終了後も修了生として、積極的に広報や運営などにご協力いただける方の応募をお待ちしております。

9. 連絡先

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 41

東北大学高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター

担当: 戸村・塚部(川内北キャンパス 川北合同研究棟 201)

TEL: 022-795-4471 FAX: 022-795-4749

Email: tu-tlp@grp.tohoku.ac.jp

URL: <http://www.ihe.tohoku.ac.jp/CPD/tlp/>